

闇の中で紡ぐ糸



2016年の岩手県陸前高田市のうごく七夕まつり。更地となった市街地は土盛り工事が進んでいた

松田 浩

メデイア 支配 その歴史と構造

control the media
matsuda hiroschi

I—戦後メデイアの再編成とは
II—新聞とテレビの系列一本化
III—裏切られた公営ラジオと独立行政委員会編成
IV—政権のメデイア支配に抗して

政権に同調的な
マスメデイアは
こうして作られた

日常的な官邸のテレビ監視、政権のメデイア統制の
野望と、その歴史的転換点はどこにあったのかを
明らかにした放送史ドキュメント（遺著）。

新日本出版社
www.shinnihon-net.co.jp
☎03-3423-8402 FAX03-3423-8419
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-6

定価：本体 1900 円 + 税
ISBN978-4-406-06560-3

心の歌よー！

日本人の「故郷」を求めて

伊藤千尋

「赤とんぼ」「かあさんの歌」
「涙そうそう」「北国の春」
などなど、

生涙歌の成り立ちを
わいきる勇気が
わいてくる

歌の背景にある人生や人の生きざまに肉薄した、
何度も涙する感動の書き下ろし。

新日本出版社
www.shinnihon-net.co.jp
☎03-3423-8402 FAX03-3423-8419
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-6

定価：本体 1600 円 + 税
ISBN978-4-406-06557-3



津波に流されて瓦礫の鉄骨に刺さっていた状態で見つかった、うごく七夕まつりの太鼓。



宮城県石巻市の寄磯で続く大黒舞。子どもたちが踊った後に、観客の肩を揉んでお小遣いをもらう



岩手県大船渡市の崎浜の剣舞は、亡くなった方の家で供養の舞をする。舞い手が三陸の海を見つめる



うごく七夕まつりの後、山車につけるナンバン（笹に赤い紙をつけたもの）を、自宅跡にたてる



全町避難が続く福島県双葉町の公民館に残る、前沢女宝財踊の昔の写真。県内外で生活しながら活動が続ける



福島県浪江町は2017年まで全町が避難区域に。避難指示解除後初めて、地元神社で踊った請戸の田植踊の少女たち



震災後にできた民俗芸能の祭りに参加した福島県南相馬市の村上の田植踊のメンバー。再会に笑顔が溢れる



岩手県陸前高田市の川原地区の獅子舞。慰霊碑の前で犠牲者に黙祷し、仮設住宅などを回った



写真・文 岩波友紀
二一六ページに写真説明

ジェンダー平等・新程一口大対策 国民の声と国会調戦が政治を動かしている



田村智子 参議院議員・党政策委員長 に聞く

前衛 2021.4

森氏の女性蔑視・差別発言―日本の政治・社会の
根深い問題をあぶりだした

―東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗前会長の女性蔑視・差別発言にたいして、抗議・批判する声や動きが一気に広がりました。その後の動きも含めてどのようにみえますか。

森氏の発言は、「女性理事四割は、これは文科省がうるさく言う」「女性がたくさん入っている理事会は、時間がかかる」と、日本でのジェンダー平等の推進に正面から異議をとなえ、女性の発言を「立場をわきまえろ」と上から押さえつけるものでした。

公職にあるものとして、決して許されない女性差別・女性蔑視の本音を赤裸々に示したのですから辞任は当然です。同時に、それだけで「幕引き」にすることはできません